



2022年 1月12日
第112号

JR 東労組 Yokohama

JR 東労組 横浜 地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申第17号 団体交渉を行う⑦

「横浜支社での現業機関における柔軟な働き方の実現について」に関する解明申し入れ

営業第1項 業務委託駅の管理体制について示すこと。また、業務委託駅の業務を担うことはあるのか示すこと。

会社回答 業務委託駅の運営体制については、駅業務受託会社において決定されることとなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 業務委託駅の管理体制に変更はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理体制の変更はない。 今後管理駅が行っていることを集約することはある。
<ul style="list-style-type: none"> 業務委託駅の業務を担うことはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ない。

営業第2項 各職場で定められた作業場のルールをどの様に統一していくのか考え方を示すこと。

会社回答 必要な周知・教育は実施していく。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 各職場のルールを統一していく考えはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 各職場で車椅子対応等ばらばらなフォーマットを統一していく考えである。 各駅の特情の洗い出しと、教育はしっかりやっていく。 訂通処理の承認については調整中である。

営業第3項 1 作業ダイヤ上で出改札業務、輸送業務、企画業務を混み運用する考えがあるのか示すこと。

会社回答 これまでの硬直的な仕事の垣根を超えた柔軟な働き方を実現していくために、系統や事業分野を超えた業務を行うこととなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 実際どのような作業ダイヤになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 混み運用は考えられる。 作業ダイヤで示していく。
<ul style="list-style-type: none"> 複数の業務を行うための教育・訓練はどの様に行うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> しっかりとした教育は必要と考える。

営業第4項 55H教育、列車見張り員資格等の考え方について示すこと。

会社回答 現時点において、現行の取り扱いを変更する考えはない。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 資格取得者を職場の現状に合わせて」配置していく考えはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得者の社員は多い。 必要な教育は受けていただく。

営業第5項 異常時における指揮命令系統について考え方を示すこと。

会社回答 就業規則に則り取り扱うこととなる。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> 職場毎に指揮命令系統の違いがあるがどうなるか 	<ul style="list-style-type: none"> 出先の上長の指示に従ってもらう。

組合員の不安の声をもとに会社と議論を行いました。今回の施策により職場形態が大きく変更されます。施策を担う私たちが納得感を持ち、過度な負担による安全や働きがいの低下がないよう、職場での議論を深めましょう！